



## 長年の文化財保護活動が高く評価されました 「文化財保護活動における茨城県教育委員会表彰」

2月13日、文化財保護審議会委員として、15年にわたり本村の文化財の保護・活用に多大なる貢献をいただいたことが評価され、県教育委員会表彰を受けた萩谷信輝さん(船場)が、村長へ報告に訪れました。平成25年度から文化財保護審議会会長として東海村文化財保護・活用計画の策定などに尽力いただいたほか、来年7月開館予定の(仮称)歴史と未来の交流館の展示監修委員に就任している萩谷さん。「文化財に関わる活動を通し、今後も村に貢献していきたい」と話しました。

【写真左から】野内さん、服部県防災・危機管理部長



## 火災の恐ろしさ、防火の大切さを描く 第37回「火災予防ポスターコンクール」

2月5日、茨城県庁で第37回「火災予防ポスターコンクール」の表彰式が行われ、小学校高学年の部で最優秀賞を受賞した野内俊治さん(舟石川小6年)が表彰を受けました。このコンクールは火災予防に対する意識を高め、災害の未然防止と被害の軽減を目的とするもので、県内の小中学生から全4,416点の応募がありました。「火災の怖さが伝わるよう、色にこだわった」という野内さんの作品は、県の啓発ポスターとして県内の公共機関等に掲示されています。ぜひご覧ください。



## 優れたデザインで県のイメージをアップ! 「いばらきデザインセレクション2019」

2月3日、「いばらきデザインセレクション2019」で納豆スキンケア商品が選定された株式会社鈴木ハーブ研究所社長の鈴木さちよさんが、村長へ報告に訪れました。これは本県のイメージを高める優れたデザインに贈られるもの。筑波大学でデザインを学ぶ学生たちが手掛けたパッケージデザインが高く評価されました。「地域との関わりを大事にしている」という同社。村内初となる入選を受け「商品を通して今後も村や県のイメージアップに取り組みたい」と話しました。

【写真左から】佐藤佳代子さん(東海村食生活改善推進員連絡協議会長)、富永さん、大貫さん、川崎さん、山田村長



## 食生活改善推進員として15年以上活動 令和元年度「県民健康づくり表彰」

2月27日、令和元年度「県民健康づくり表彰式」で県福祉部長賞を受賞した川崎良子さん(村松)と大貫美枝子さん(須和間)、県食生活改善推進員協議会長賞を受賞した富永壽子さん(石神)が、村長へ報告に訪れました。食生活改善推進員(ヘルスマイト)として、毎日の生活に欠かせない“食”を通し、地域の健康づくり活動に貢献してきたことが評価された3人。「自分や家族、地域の方々のために、今後も食育活動に尽力し、食を通じて多くの方に笑顔を届けていきたい」と話しました。

食物アレルギーに対応した給食をおいしそうに食べる子どもたち(白方小学校)



## みんながおいしく食べられる学校給食を 「より多くの人食べられる共通献立の日」

2月20日、村内の小中学校で、食物アレルギーに対する普及啓発活動と理解促進を図る「より多くの人食べられる共通献立の日」が実施されました。この日の給食では、食物アレルギーの原因となる主な食品を除いた「ゴロっとチキンカレーライス」と「根菜サラダ」が提供されました。給食の時間を通じて食物アレルギーへの理解を深めた子どもたちからは「こういうメニューだとみんなで食べられて楽しいね!」という声が聞かれました。



## 仲間と共に奏でる音色に思いを込めて 「白方小学校金管バンド部」

白方小学校金管バンド部は、2～6年生の41人(男子7人・女子34人)が週5日、放課後と土曜日に活動しています。今年度は、9月に行われた「東関東吹奏楽コンクール」での銀賞受賞や12月に行われた「県アンサンブルコンテスト」での金・銅賞受賞などのほか、10月に行われた「しらかた交遊会まつり」での演奏など地域の行事でも活躍しました。限られた時間の中で、仲間と共により良い演奏を目指し練習に励む子どもたち。これからも皆さんの活躍を応援しています。



## 英語を使ってコミュニケーション! 「Tokai Kids Interactive English Forum 2019」

2月19日、村立図書館で、小学6年生を対象とした「東海村小学生英語インタラクティブフォーラム」が行われました。これは、英語でのコミュニケーションを通して英語に慣れ親しむことを目的としたもの。この日参加した15人は、外国語指導講師を交えて、グループごとに「自分の好きなもの」や「将来の夢」について英語で話し合いました。表情豊かに、ジェスチャーを交えながら、懸命に思いを伝え合った子どもたち。「緊張したけれど楽しかった!」と笑顔で話しました。



## 日々の練習から生まれる美しいハーモニー 「村松小学校吹奏楽部」

村松小学校吹奏楽部は、2～6年生の34人(男子4人・女子30人)が週5日、放課後と土曜日に活動しています。今年度は、9月に行われた「東関東吹奏楽コンクール」での銀賞受賞や12月に行われた「県アンサンブルコンテスト」での金・銀賞受賞、1月に行われた「東関東アンサンブルコンテスト」での金賞受賞などの成果を残しました。「全員の音を合わせるのが大変だけれど、そろったときがうれしい」と話す子どもたち。今後もコンクールや地域の行事に向けて頑張ってください。